

ウェイトリフティング 福本龍馬選手(法政大学3年) 接戦を制し、見事に優勝!

平成30年6月30日(土)～7月1日(日)埼玉県上尾市で開催された、東日本大学対抗選手権大会に和寒町出身の福本^{りょうま}龍馬選手が105kg級に出場し、優勝を飾りました。



福本選手の力強いスナッチ試技
写真提供：スポーツ法政(法政大学)

福本選手は、得意のジャークでは思うように記録を伸ばせず、1本のみの成功。2位の選手とトータルで、同重量の記録となりました。

しかし、先にトータル304kgを成功させたため、優勢となり僅差で優勝をもち取りました。

試合後、福本選手は「1位になれたことはうれしい。でもジャークを1本しか挙げられなかったのは不甲斐ない。」と悔しさをにじませていました。

また、今後の意気込みを「スクワットの強化が課題。これから開催される全日本大学対抗戦では記録を伸ばして、結果を出して1位になりたい。」と語ってくれました。

柔道 杉澤蓮くん(和中2年)が全道大会出場決定

平成30年7月6日(金)和寒町総合体育館で上川管内中体連柔道・上川管内代表決定戦が開催されました。

和寒中学校からも土別地区大会を勝ち抜いた4選手が出場しました。

女子52kg級 田住^{ゆな}結菜さん(中1)、同57kg級 梅本ひなさん(中2)、男子90kg級 垂又^{しいご}征吾くん(中1)の3選手は、地元の声援を受け善戦し、3位入賞となりました。

男子90kg超級に出場した杉澤^{れん}蓮くん(中2)は、リーグ戦2試合すべてを一本勝ちし、優勝に輝きました。

優勝した杉澤くんは、全国大会の切符をかけ、7月27日(金)釧路市で開催される全道中体連柔道大会に出場します。



対戦相手を攻める杉澤くん(左)



左から梅本さん、田住さん、垂又くん、杉澤くん